



広報

しんち

新地町民憲章

1. ふるさとの海と山を愛し、美しい町をつくります。
1. 互いに助け合い、心の豊かな町をつくります。
1. 健康でしごとにはげみ、希望に満ちた町をつくります。
1. としよりを敬いこどもを愛し、明るい町をつくります。
1. 郷土の歴史を大事にし教養を高め、文化の町をつくります。

244号

3/10

資源保護のため再生紙を使用しています。



第3回 健康まつり

ハイジャンプ!

気合・筋肉全開



食事療法中の方の食事を計量するホームヘルパー

「家の人の仕事を聞いて日記に書くのが今日の宿題だから、お母さんに質問するね。お世話話ってどんなことをするの。」

「ううん、秀にわかるように説明するの難しいねえ。『よだかの星』の宮沢賢治が書いた『雨にも負けず』というのをまねして教えてやるから。」

「僕は、白木先生から貰った新聞を母に見せた。新聞にはホームヘルパーが足りない。」

募集にも鈍い反応。時給四百五十円と書いてあった。母は、「ああ、お母さんも読んだ。」

母の仕事

「ああ、娘をもつて幸せだ。」
母は、うっとりとした声でいった。

「お母さん、もんでやっから」と言った。母は、「本当に。んじや背中に上がって。」

「秀の体重がちょうどいい。ああ、息子をもつて幸せだ。」

と、肩を上げ下げしながら、姉に言ったセリフと同じことをいったのでおかしく笑った。母は、きつと肩こりが一番辛いんだと思った。



介護人のケース記録に記入するホームヘルパー 齋藤ゆき子さん(秀くんの母)

緊張するので、時々疲れがたまってきた。時々腰や肩がこるみたいだ。するとこたつにあたってお茶を飲んでいた姉が、「お母さんの肩もんでやっから。」

「ああ、娘をもつて幸せだ。」
母は、うっとりとした声でいった。

「僕は玄関の戸の音で母が元気がないかが分かる。次の日も静かにすつと帰ってきた。また肩がこっているのかと思い、今度は僕が、

青少年健全育成町民会議より

母はホームヘルパー

齋藤 秀くん(新地小六年)



疲れて帰ってくる母

「ただいま。はあ。」
すつと玄関の開く音がして、五時半ごろ母が帰ってきた。いつもはもつとガラガラと戸の音するのに、今日は変だなあと思った。母は茶の間へのぞいただけで、すぐ台所に入って夕飯の準備を始めた。

母は、平成元年の十一月から新地町社会福祉協議会でホームヘルパーをやるようになった。母がホームヘルパーになろうとしたきっかけは、僕のおばあちゃんが病気になるまで死んでしまった時、少しでも人間らしく生き人間らしく死ぬことができればいいと思っ

たからだ。母の仕事は一人ぐらしの老人や寝たきりの老人の家を訪問して世話することだ。

夕飯を食べ終え、ほっと一息ついた時、

「お母さん、もんでやっから」と言った。母は、「本当に。んじや背中に上がって。」

健康で、明るい長寿社会を

日本人の平均寿命は、女性八十一・八一歳、男性七五・八六歳と長寿世界一を更新しました。新地町でも急速に高齢化や核家族化が進み、お年寄りの方の保健・医療・福祉対策などの大きな課題に直面しています。



わかちあう幸せ



愛ちゃん と 希望くん



いま大切な民間社会福祉

赤い羽根 共同募金

運動期間10月1日～12月31日

厚生省の平成十一年までの十年計画「ゴールドプラン十カ年戦略」では、ホームヘルパーを十万人まで増やすことになっているがなかなか増えないんだよ。」

「どうして増えないの。」と聞くと、

「『三K』といって『きつい』『汚い』『危険』はなり手がいないんだって。」

と新聞から目を離さず深刻な顔をして言った。

「ふうーん、お母さんも三Kなの。」

としつこく聞くと、

「危険ではないけれど、うーん。」



町社会福祉協議会のホームヘルパー 佐藤フミ子さん(右)、斎藤ゆき子さん(左)

と困ったように返事した。そして少し考えてから、

「二十年後には四人に一人が六十五歳以上の年寄りになるんだよ。だから、汚くともきつくても、誰かがやらなくっちゃね。」

と僕の顔をじつと見つめていた。

僕は、まだまだ母の仕事が分からないのでそのことを聞くと、「雨にも負けず」をまねて教えてくれた。母は宮沢賢治のように、

○東に一人暮らしの人がいれば、行って話し相手になり、

○西に寝たきりの人いれば、行って体をきれいにふいて

○南に体の不自由な人いれば、行って代わりに

○北に病気の人が



洗濯・掃除などの家事もヘルパーの仕事

いれば、早く良くなるようにお料理を作る

つまり、困っている人の手になったり足になったりするんだなと思った。僕は母がおむつ交換したり、こういう仕事をしたりしていたとは全然知らなかった。

そういえば去年の十二月に母の実家の九十歳になる梅ばあちゃんが、寝たきりになってからは毎週土曜日から日曜日に必ず行って、体をむしタオルでふき、おむつを交換していた。梅ばあちゃんは何回も何回も、

「ありがとさん、気持ちいい。」と繰り返していた。一生懸命働いている母を、見る人の嫌がるようなことでも嫌な顔もせずグチも言わずにする母を偉いと思った。

新地町の人口と老年人口等の推移

(いずれも4月1日現在)

年 度	62 年	63 年	元 年	2 年	3 年
人 □	8,957人	8,947人	8,876人	8,847人	8,936人
老 人 □	1,440人	1,468人	1,511人	1,578人	1,661人
老 人 比 率	16.1%	16.4%	17.0%	17.8%	18.6%
ねたきり老人	39 人	38 人	29 人	36 人	34 人
一人ぐらし老人	53 人	58 人	63 人	64 人	76 人

(町社会福祉協議会調べ)

母は、家に帰ってきて一度も訪問している家のことは話さない。その人や家族のプライバシーを大切にしているからだ。ある日ボートとしていた母に、

「何一人で考えてんの。」と声をかけた。母は、はっと気付いたように無理に笑ってみせたが、

「どうしたの。どうしたの。」と聞く僕に仕方なさそうに話してくれた。母の行っていた

一人暮らしのおばあさんが、特別養護老人ホームに入ることになって荷物の整理に行った。そうしたらそのおばあさんは、母の手を握って泣いたそう。母は、

「大丈夫、大丈夫。心配なくともいいんだよ。いっぱい友達も出来るから。」と励ましたけれど、

「うん、うん。」と泣きじゃくり、なかなか手を離さなかったそう。母は、

そのおばあさんが今頃どうしているのかなあと思ってボートとしていたらしかった。その話を聞いて僕はジーンときた。母は体の不自由な人達の手足になるだけでなくその人の心

母の願い

また別の日に母はどんな願いをもって仕事をしているのか聞いた。母は、

「あんた達がいい子だから頑張るんだよ。人に迷惑をかけない子供。良いことと悪いことの区別だけは出来る子供に育ててきたつもり。だから今度は、新地町の困っている人や一人暮らしの人のために少しでも役にたてば嬉しいんだよ。」とやさしい声で話してくれた。そして、

母はまだひよ子

「お母さんの願いはねえ、奈緒や秀に自分達で出来ることを考えて、少しでもボランティアに参加してほしい」と言っていた。

「それじゃ、体の不自由な人達のクリスマス会にお姉ちゃんがピアノの伴奏したのもボランティアに

ランテアなの。」と聞くと、

「そうだよ。白木先生が秀たちのサツカーを教えているのもボランティアだよ。」と教えてくれた。

僕の父は病気で働けない。だから母はいつも一人で僕達のためにニコニコと毎日頑張っている。つらいことだっ

僕も力になる

僕は、しつこく聞いたり調べたりするうちに、だんだん母の仕事の大変さが分かってきた。白木先生の渡してくれた友里恵さんの作文には、保育所の仕事の大変なお母さんに、茶わん洗いや米ときの手伝いをするようになったと書いてあった。それを読んで、僕も何か母の手伝いをしようと考え、ゆっくり休んで疲れをとつてもうのように布団敷きをするようにした。初めてのころは父や姉が、

「三日坊主だ。」

「明日は雨だ。」

「いや台風だ。」と冷やかしていた。何を言われても僕は、毎日、毎日布団敷きをすることに決めた。母のうれしそうな顔を見ると僕も嬉しくなる。布団敷きは、今日で一カ月続いている。



ホームヘルパーは不自由なお年寄りの手や足となりませす

母は、ホームヘルパーになつてまだ三年目のひよ子だから、分からないことがいっぱいあるそうだ。一人一人のケースが違ふから教科書どおりにいかないのが悩みの種だそう。母は少しでもいろいろなことが出来たり分かるようになってきたりするために研修に行ったり本を読んだりして勉強している。

去年の十月から十一月にかけては、福島に泊りがけでホームヘルパーの勉強をしいた。一カ月も家にいなかった。そのことを母に言うとう、

「お母さんも必死になって頑張っているのだから、あんた達も協力してね。」と言った。福島に行つて一番出来なかったのは、蘇生法で

福祉サービス

- 家庭奉仕員の派遣
老人家庭やひとり暮らし老人等をホームヘルパーが訪問し、家事、介護、相談助言など、日常生活を営むのに支障がある人のお世話をします。
- 日常生活用具の貸与
寝たきり老人に、特殊寝台(ギャジベット)、床ずれ防止マット、車椅子等を貸出します。

- 福祉電話訪問
一人暮らし老人に随時電話で連絡を行います。
- その他
※詳しくは、新地町社会福祉協議会へ(☎624213)



第33回 相馬新地地区小学校体育大会

第3回 健康まつり

秋空に大歓声



▲ 女子100m走決勝戦。新地小1、2位独占



▲ ジャンパー番ノ障害走(80mH)

大健闘
しんちっぴ

第33回相馬新地地区小学校体育大会は九月二十五日、町民グラウンドで開かれました。新地、相馬合わせて十三小学校六年生六百七十九人が出場。各学校ともこの大会に向けて練習を重ねてきただけに、それぞれの種目で熱戦が繰り広げられました。新地の子供たちも大健闘、好成績を収めました。



▲ 全力投球。ソフトボール投げ



▶ 記録はどうかなあ
走り幅跳び



▼ カメラに向かって勝利のVサイン?

陸上大会成績

- 男子**
- 1,000m走……………4位 川勝 昭広(新地小)
 - 障害走(80mH) ……6位 早川 祐二(新地小)
 - 走り高跳び……………4位 高橋 秀和(新地小)
- 女子**
- 100m走……………1位 小泉有希子(新地小)
 - 2位 伊藤 幸恵(新地小)
 - 800m走……………2位 木村 真美(駒ヶ嶺小)
 - 3位 目黒裕里子(新地小)
 - 6位 橋本 恭子(駒ヶ嶺小)
 - 障害走(80mH) ……2位 小野 宏子(新地小)
 - 走り幅跳び……………5位 斎藤 育子(駒ヶ嶺小)
 - 走り高跳び……………1位 荒 陽子(福田小)
 - 2位 目黒 祥子(新地小)
 - ソフトボール投げ ……2位 荒 裕子(福田小)
 - 3位 三島 美保(新地小)



▲ 子供たちも血圧測定



▲ 子供たちの人気独占ファファキッド



◀ 笑顔で健康チェック



◀ 五百人の町民が詰めかけた
渡部絵美さんの講演会



◀ 健康まつりを支えた皆さん、ご苦労さまでした。



▲ けっこう難かしかったね、おはじぎつまみ大会

三千人の人出で賑う

晴天に恵まれた九月十五日、十六日の両日、第三回新地町健康まつりが農村環境改善センターで開かれました。室内では、楽しみながら食生活や健康チェック。屋外では、秋空に歓声を上げながら入ボーツを楽しむ約三千人の人出で賑わいました。

健康標語へ最優秀町長賞
育ちざかりの今だから
バランスとれた良い食事
加藤 勝 義(新地小二年)

イチジクワインで町おこし

特産品開発始動！ みそ、イチゴ、梅加工も

農産物の特産品開発を進めるため、町特産品推進協議会が九月九日、農協で結成されました。

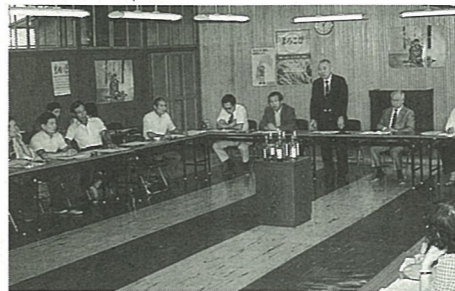
設立総会には、町、農協、商工会、県原町農政事務所、県相馬農業改良普及所、農協各部会などから約三十人が出席し、会長には平間甲一農協組合長を選出。

協議会では、今秋からイチジクの特産品開発に取り組み、来年三月にはイチジクワインを販売することに決めました。

イチジクの里づくり推進

イチジクは昭和六十二年に県の特産品の里づくりの指定を受け、積極的に作付けを推進してきました。現在では、植栽者約八十六人、耕作面積約七ヘクタールに拡大しています。

昭和六十三年には、販売量二・八六トン、キロ当たり四百



農協で開かれた町特産品推進協議会

イチジクワインを

委託製造

これまで町産業課、農協営業課、生産者などで何度も先進地視察研修を行い浮上してきたのが、イチジクワインの生産でした。

製造は、長野県三郷村の(株)安曇野ワインに委託し、来年三月販売を目標に五千本製造。当面、販売は町内での限定販



イチジク開発に期待をよせる大塚宏夫妻(岡)

加工場・即売所を設置

協議会長の平間甲一農協組長は、「イチジクはワインだけでなく、ジャムやジュース、ゼリーなどの開発にも取り組み、新地町を代表する特産物にしたい。更に、加工場を建設し、転作大豆みやイチゴ、梅などの加工も行い、併せて即売所を設置して特産品の販売、PRを図っていきたい」と話していました。

町民の翼日程

- 10月19日 12時7分新地出発
午後9時30分成田発
- 10月20日(イギリス)
トラガルファー広場、国会議事堂、バッキンガム宮殿等視察、午後自由研修
- 10月21日(イギリス)
ミルトン・キーンズ訪問
- 10月22日(イギリス)ドイト
レーマ広場、ゲートハウス、皇帝の間等視察
- 10月23日(ドイツ)
近郊視察、ライン河下り
- 10月24日(ドイツ)
聖霊教会、学生牢、ハイデッベルグ城等視察
- 10月25日(ドイツ)
ローテンベルグ観光局訪問
午後移動
- 10月26日(ドイツ)フランク
リュクサンブル公園、シャンゼリゼ大通り、コンコルド広場、ノートルダム寺院等視察
- 10月27日(フランス)
ベルサイユ宮殿視察、
午後自由研修
- 10月28日(フランス)イギリス
午前自由研修、機中泊
- 10月29日 午後3時35分成田
着、電車で午後9時58分新地
着

敬老会

長寿の喜びかみしめ

七百人のお年寄りが出席

敬老の日の九月十五日、お年寄りの長寿をお祝いする敬老会が、農村環境改善センターで行われました。

式典には七十歳以上のお年寄り約七百人が出席。はじめに荒町長が「健康で明るく平和な家庭をつくり、いつまでも長生きして下さい」と挨拶。続いて、長寿杯、長寿夫婦杯、賀寿の贈呈、また、結婚五十年のご夫婦を祝福し、金婚夫

婦表彰も併せて行いました。最後に菅野喜次郎さん(藤崎)が、謝辞を述べ、出席者全員で万歳を三唱、長寿を祝いました。

今年、長寿番付者(八十歳以上)は、男性百二十五人、女性二百一人の合計三百二十六人。また、夫婦そろって八十

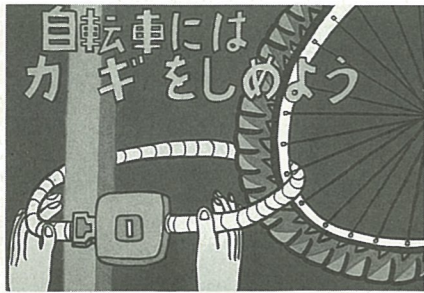
北郷正之くん(新地小六年)

県警防犯ポスター 最優秀賞に



県警本部が県内の小・中・高の児童、生徒から募集した防犯ポスターコンクール小学生の部で、新地小六年生の北郷正之くんの作品が見事、最優秀賞に輝きました。

北郷くんは、「マウンテンバイク(自転車)が欲しいと思っていたので、このような図案が浮かんできました。将来は、お父さんの後を継いで警察官になりたい」と話していました。



最優秀賞作品と北郷正之くん(円内)

大きな栗見つけたよ

福田保育所園児

福田保育所の三歳〜五歳の園児たち三十三人が、九月九日、菊地一夫さん(沢口)の栗畑で栗拾いを行いました。保育所から歩いてきた園児たちに、菊地さんは「いっぱい清水」のおいしい水で出迎。園児たちは一斉に栗畑に駆け込み「大きいのがあった」「先生、見て。こんなに取ったよ」と歓声を上げていました。



楽しそうに栗を拾う園児たち

練習の成果を披露

新竜会発表会



華やかな踊りを披露した発表会

新日本舞踊村井流の第五回新竜会発表会が九月二十一日、農村環境改善センターで開かれました。

会員約八十名が華やかな着物姿で出演し、約二百人の観客に、日頃の練習の成果を披露しました。



軽妙な漫才などで賑わった敬老会



お変わりありませんか

保健婦の健康火宅

寝こみの原因

「カキケコ」

寝たきりになる原因は「カキケコ」で表すことができます。カは風邪、キは気落ち、クは薬、ケはケガ、コは孤独です。

何でもないように思える風邪も、抵抗力の弱いお年寄りにはこたえます。また、親しい人や身内の訃報は気落ちさせます。薬によっては、血圧を変動させたりします。ケガが一番怖いのは転倒です。風呂場や階段、外出先でのつまづきは、骨折の原因となります。孤独は、お年寄りだけでなく、寂しいものです。身も心も、動かなくなってしまうます。

訓練と介護で

寝たきりは

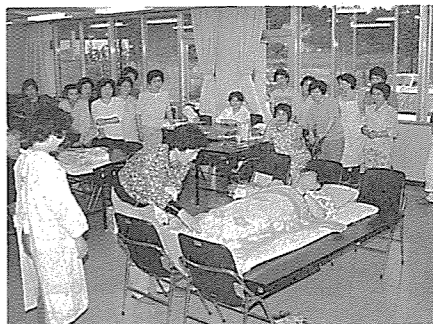
予防できます



平成二年度からスタートした「高齢者保健福祉推進十か年戦略」(ゴールドプラン)により「寝たきり老人ゼロ作戦」が進められています。その一環として厚生省は今年の三月、「寝たきりゼロへの十か条」を発表しました。

その策定委員である岡島重孝医師の「寝こみの原因「カキケコ」」を紹介いたします。

寝たきりにならないためには、本人の自立が一番です。といっても、若い人と違い、お年寄りの自立はむずかしいものです。ですから、そのぶん家族や隣人、地域、つまり周りの支援が大切になります。まず、本人の気の向くことをさせてください。庭いじりでも何でも結構です。そして、一つできたらみんなでほめてください。そうすれば自信がわいて、次はこれ、その次はこれと、日常生活の目標が広がっていくことでしょう。



実技指導を行った看護法講習会

一つでもできたら

みんなでほめてあげる

☆何人家族ですか。
○両親と、大学生の弟と、私の四大家族です。
☆お勤めはどちらですか。
○相馬市内の幼稚園に勤めています。今年幼稚園教諭になったばかりなので、毎日いろいろな発見です。子供たちも先生、先生と来るので何でもしてあげたくなりますね。
☆何か活動はしていますか。
○弓道をしています。今は二段です。それと、町青年会に入っています。みんな忙しいので全員集まることは少ないのですが、バレーボールやスキー、サクラランボウリ、新年会、忘年会などを



荒里佳さん(作田)

♥S46.2.9生・血液型 O型・みずがめ座
今年社会人になったばかりの里佳さん。幼稚園の運動会に向けて忙しい中の休日、心良く取材に応じていただきました。新米と言いつつ、子供たちに「先生に、怒らせるのを仕事にしないで先生を喜ばせるようなことをしてね。」と諭すとの事、それはすっかり先生の顔でした。

ふたば園

町の樹々たち①

「みどり会」が名木・珍木調査

緑は私たちが生きていくうえで、なくてはならないものです。緑のもつ空間の大切さ、森林が果たす空気の浄化作用、水資源の涵養、景観など幅広い機能が改めて見直されています。

また、時間に追われる私たちにゆとりと安らぎを与えるのも緑です。幸い、私たちの町にはまだまだ多くの豊かな緑があり、中には他に誇るような名木、珍木もあります。この大切な資源を守り育て次代に引き継ぐよう、真剣に心掛けていかなければならないと思います。

そこで、今回から町内の同好者の集まりである「みどり会」(会長鈴木義昭会員十五名)の皆さんが調査をした「名木調査カード」により、町内の名木、珍木をシリーズで紹介していきます。

黒松

黒松は、マツ科マツ属に属する約百種の中の一つで、常に緑を保つことから、昔から縁起のよい木といわれ森林木の代表的なものです。町内に広く自生しているところから、「マツ」を「町の木」に指定しています。黒松の大木は、以前は各地にあり駒ヶ嶺の旧運動場西、



「夫妻松」を調査する「みどり会」の皆さん

9月のもえないゴミ収集状況

もえないゴミは、地区ごとに毎月15日～17日(日曜日や祭りに関係なく)に収集しています。収集日の朝8時30分まで、指定の場所にルールを守って出しましょう。

Table with 4 columns: 収集場所 (Collection Location), 完全収集 (Complete Collection), 収集できないゴミ (Uncollectible Waste), 収集場所 (Collection Location), 完全収集 (Complete Collection), 収集できないゴミ (Uncollectible Waste). Rows are categorized by date: 15日収集地区, 16日収集地区, 17日収集地区.

(9月20日調べ)

寄付ありがとう

- 教育振興基金へ
相馬工場創設二十周年記念に(株)佐藤製作所相馬工場(佐藤社長)より 百万円
社会福祉協議会へ
故橋本春子さんのご遺志により橋本光雄さん(藤崎)より 十万円
故目黒ナミさんのご遺志に
より目黒春雄さん(小川)より 十万円
渡辺義光さん(大山田)より 十万円
永岡孝子さん(城内)より 十万円
佐藤昇さん(今泉)より 三万円
図書への寄贈
林愛子さん(上真弓)より 少年少女世界名作文学集 二十冊

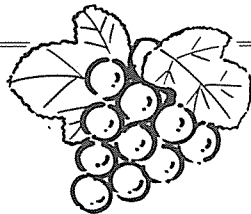


観覧の松

樹種 黒松
所在地 福田字中里15-1
所有者(管理) 福田小学校
樹齢(推定) 100~120年
幹回り 目通り...250cm
根回り...260cm
樹高 約17m
樹冠 東西...9.4m
南北...11.2m
その他 銘「観覧の松」として古くから地域の人々に親しまれております。



消 息



8/21~9/20

届 出

▷ 出 生 (届出は14日以内に)
おめでとうございます。

(子供)	(親)	(地区)
ちひろ尋	寺島 義浩	駒 町
ちゆ太	小野 忠広	小 川
ちゆ紀	加藤 英喜	小 杉
ちゆ沙	持立 勝彦	釣 今
ちゆ沙	松崎 聡	城 神
ちゆ沙	岡崎 利光	上 真
ちゆ沙	林 良一	大 山
ちゆ沙	林 薫	藤 崎
ちゆ沙	鈴木 幸一	

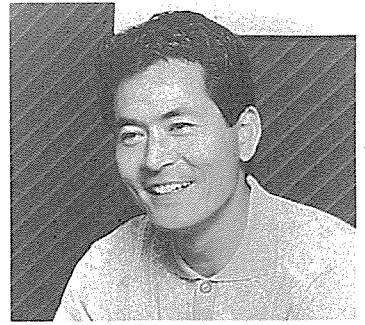
▷ 死 亡 (届出は7日以内に)
おくやみ申し上げます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
半谷 タツノ	85才	釣 師
寺島 常雄	78才	城 内
小野 重雄	66才	小 川
伊藤 芳夫	72才	釣 師
渡邊 秋	79才	小 川
八巻 ハル子	73才	菅 谷
伊藤 利喜夫	42才	埴 浜
荒 富七	83才	今 神

野球教室開催
ふれあいデー開催

中畑清さんが やってくる!

11月5日(水)
50人参加



町商工会青年部は「青年部
結成十五周年」を記念し、元
巨人軍中畑清さんをお招きし、
野球教室、ふれあいパーティー
を開催します。多数、ご参加
ください。

▼第一部▲

野球教室 (無料)

日 時 11月5日(水)
午後3時~

場 所 町民グラウンド

内 容 小・中学・高校生
の実技指導

(雨天の時は、新地高校体育館に変更)

▼第二部▲

中畑氏とふれあいパーティー

時 間 午後5時~

場 所 農村環境改善センター

参加費 5,000円

定員 先着200名

※申込先 新地町商工会へ
(☎2442)

主催 新地町商工会青年部

町長日記

荒 和英

- 8月 民生委員会
- 21日 県市町村海外派遣事前
研修、町民ゲートボ
ル大会
- 23日 老人会輪投げ大会、県
青果物価格補償協会総
会
- 24日 那議会議員球技大会、
小川あんこ地蔵盆踊り
大会
- 26日 議会全員協議会
- 27日 伊達市新地会墓参団来
町
- 28日 県高齢者福祉対策懇談
会、県生活福祉部長と

今月の納税等

固定資産税	第3期
国民健康保険税	第4期
国民年金	10月分
水道料	第1、第6 行政区

人口 & 世帯

9月1日現在 ()内は前月比

人口	8,961人	(+10)
男	4,370人	(+5)
女	4,591人	(+5)
世帯数	2,144世帯	(+7)

- 9月 市町村長懇談
入札
- 30日 県総合事務組合定例会
- 31日 相馬技術専門高校陳情
県港湾漁港協会30周年
記念式典
- 1日 尚英中運動会
- 2日 本宮町長県町村会長就
任祝賀式
- 3日 福島テレビ「はばたけ
相馬開発」収録
- 4日 課長会
- 5日 相馬港湾施設協議会
- 6日 新地地区老人婦人の集
い、衛生組合全員協議
会
- 8日 菅谷地区運動会、福田・
駒ヶ嶺保育所運動会
- 9日 中核工業団地立地企業
懇談
- 10日 町交通安全対策協議会
理事会、町農業委員会
定例会、国保運営協議
会、第3回ふくしま駅
伝結団式
- 11日 労働金庫40周年記念式
- 12日 社会福祉協議会理事会
- 15日 敬老会、健康まつり
- 16日 健康まつり
- 17日 議会運営委員会
- 20日 定例議会

新地町長 職務代理のお知らせ

荒町長が十月九日から十九
日まで福島県市町村職員海外
派遣調査研修団の団長として、
フランス・ドイツ・オースト
リアを訪問する予定です。こ
の間、助役・加藤哲蔵が町長
の職務を代理いたします。

こちら 編集室



▼ある青年が言った。「富山県
利賀村では、毎年夏に世界か
らアーチストが集い「利賀フ
エステイバル」が開かれる。
人口約千人の過疎の村に、世
界各国から年間約二十万、三
十万人の人々が集う。しかし、
利賀村は依然過疎である。」▼
那山から転動してきた青年が、
相馬地方を評して言った。「目
玉がない、公共施設が悪い。
若者にとってメリツトがない。」
▼テレビで永六輔氏が言った。
「過疎でもいい。君達が輝いて
いれば。」▼十月十九日、ヨ
ロッパ研修「町民の翼」出発。
お土産はいりません。夢を買
って来て下さい。(M・S)